

エスコード
麻手縫い糸で作る

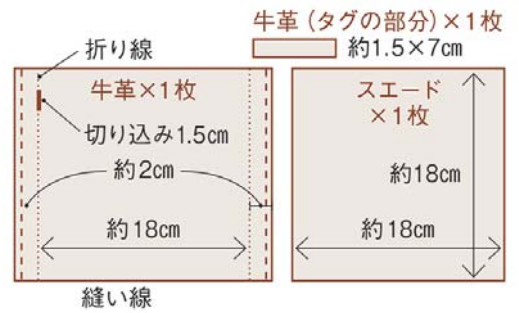
赤ステッチのマット

※ポットカバー、パスケースの応用で作れます。



基本の用具

1. 木づち
2. 万能ばさみ
3. ゴム板
4. ロウ
5. 革用手縫い針
6. 目打ち
7. 菱目打ち
8. へら
9. 革用接着剤



材料

- 麻手縫い糸「エスコード」中細 (赤) (黄)
…適量

- 1 寸法図を参照して、厚紙などで型紙をつくる。目打ちやサインペンなどを使ってスエードと革にうつし、ハサミで切る。牛革の本体のタグを差し込む部分は切り込みを入れる。
- 2 赤の平縫いをする部分に目打ちで縫い線をつけておく。
- 3 タグ部分は、端から幅5mmに革用接着剤をつけ二つ折りにして、本体の切り込んでおいた部分に差し込む。
- 4 牛革の上にスエードを重ねて、牛革の両端を折り返し、革用接着剤で貼りつける。
- 5 2でつけた縫い線に沿って縫い穴をあける。ゴム板の上に革をのせ、菱目打ちを垂直に立て、木づちでたたく。穴がずれないように、最初にあけた穴の最後に、菱目打ちの1目を合わせてあけていく。
- 6 1本の糸の両端に針を通す。糸の長さは平縫いする長さの4~5倍にすると縫いやすい。
- 7 5であけた縫い穴に沿って、赤の「エスコード」で平縫いする。
- 8 縫い始めは、同じ縫い穴に2回針を通して、かかり縫いをする。
- 9 かかり縫いをしたら、表面側にある針を、次の縫い穴に表から裏に通す。裏面側にある針も同じ縫い穴に裏から表に通す。これをくり返し縫いすすめる。
- 10 縫い終わりは、縫い始めと同様にかかり縫いをする。
- 11 糸の始末は、ぎりぎりのところをハサミで切り、革用接着剤を縫い穴を埋めるようにしてつけるとほつれない。
- 12 タグの部分は、黄色の「エスコード」で平縫いをする。
- 13 縫い始めと終わりは、同じ縫い穴に2回針を通して、横にかかり縫いをする。
- 14 赤の平縫いと同様に糸の始末をする。